

東北大学教育学研究科・教育学部ハラスメント研修会
「つくろう、ハラスメントのないキャンパス 2007」

実施報告書

大学院教育学研究科ハラスメント防止対策委員会

細川 徹 (委員長)

池尾 恭一

板橋 憲雄

加藤 道代

中島 信博

宇野 忍 (副委員長)

東北大学教育学研究科・教育学部ハラスメント研修会 「つくろう、ハラスメントのないキャンパス2007」実施内容

この研修会は大学院教育学研究科ハラスメント防止対策委員会が主催し、大学院教育学研究科男女共同参画推進ワーキンググループが共催して開催された。なお、計画に当たっては、窓口相談委員である安保 英勇准教授、田中 真理准教授、深谷 優子准教授のご協力を得た。実施内容等は以下のとおりであった。

日時：2007年7月13日、16時20分～18時00分

場所：11階中会議室

対象：教育学部・大学院教育学研究科に在籍する学生

内容：研究科ハラスメント防止対策委員会副委員長の宇野教授が司会をし、開会を宣した後に、研究科ハラスメント防止対策委員会委員長の細川研究科長より挨拶があった。その後、吉武清實教授(東北大学高等教育開発推進センター教授、ハラスメント相談窓口相談員)によるハラスメント全般、教育研究ハラスメント、及びハラスメントにあったときはという内容の講話があった。講話終了時に質疑応答を行い、最後にアンケート調査を行った。なお、従来はセクシャルハラスメントに関する研修を行ってきたが、今回は教育研究ハラスメントについて、特にお願いしてお話いただいた。その部分についての講話内容の骨子を以下に示す。

講話内容の骨子

- ・ハラスメントはパワーの差のある関係(教職員と学生、先輩学生と後輩学生など)で生じる。
- ・研究室、ゼミ、サークルはその密室性からハラスメントが起こりやすい環境となる危険性もっている。閉じた場にしない工夫を、教員のもっている「力」の自覚を、研究室のマネジメントを意識して。
- ・アカデミックハラスメントを東北大学では教育研究ハラスメントと呼ぶ。
- ・教育研究ハラスメントは「教育研究における優越的な地位等を利用した不適切な言動による人権侵害行為」である。
- ・全国的な傾向として事例は増加している。大学の処分の事例も増加している。
- ・ただし、何がどこまでこのハラスメントになるかの判断は微妙で、判例が蓄積されているところだ。
- ・「要注意(危ない)言動」に気をつけて予防したい。
- ・教育研究ハラスメントの事例
 - A)就学・教育上の権利の侵害； 指導の不当な拒否・放置、 就学上の不当な要求、 自由な進路選択の侵害・おびやかす、 不当な評価及びそのような発言、 など
 - B)研究上の権利の侵害； 研究活動の不当な制限や要求、 研究業績やアイデアの不当な帰属など
 - C)その他の権利の侵害やおびやかす； 人格を全面的に否定する発言、 教育・研究・就業とは乖離した場での私的関係や負担の要求など
- ・大学でハラスメントにあったときは
早めに相談や訴えをしよう。友人に話したり教育学部・教育学研究科の相談窓口あるいは学生相談所内にあるハラスメント全学学生相談窓口などに出来事を報告し、相談をしよう。 なんか変だという感覚を大事にしよう。 ハラスメントやいじめについて出来事を記録しよう。日時や場所、いわれた言葉、自分がどう感じたかなどを書きとめておこう。 メモ、手紙、FAX、メールなどのいじめだと受け取れる文書はコピーをしよう。相手にハラスメント行為を止めるように言う場合には、一人ではなく、複数で言いに行こう。

東北大学教育学研究科・教育学部ハラスメント研修会アンケート結果

1) 参加者(24名)の性別と学籍

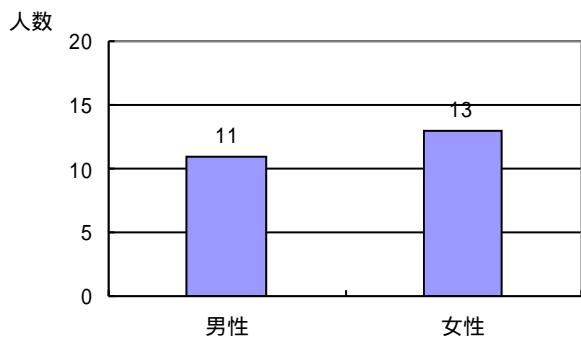


図1 参加者の性別

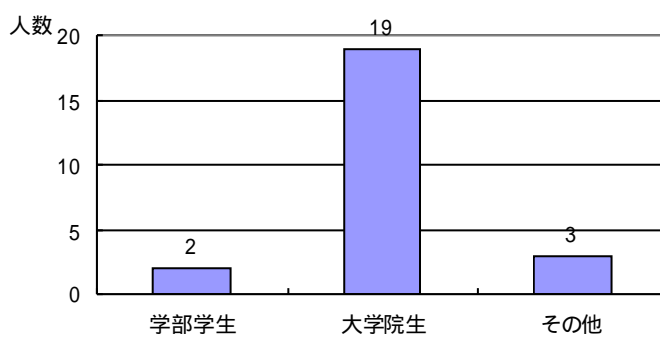


図2 参加者の学籍

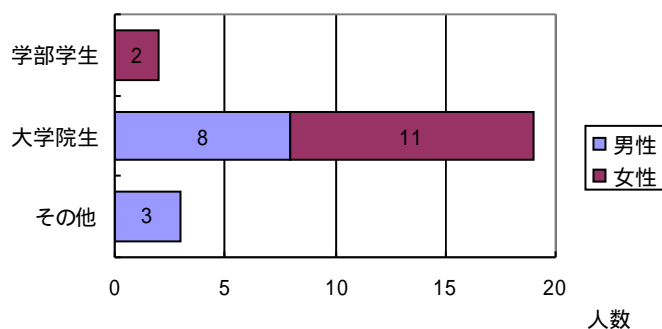


図3 学籍と性別

2) 「教育学研究科・教育学部ハラスメント相談」の存在について、あなたは知っていましたか？

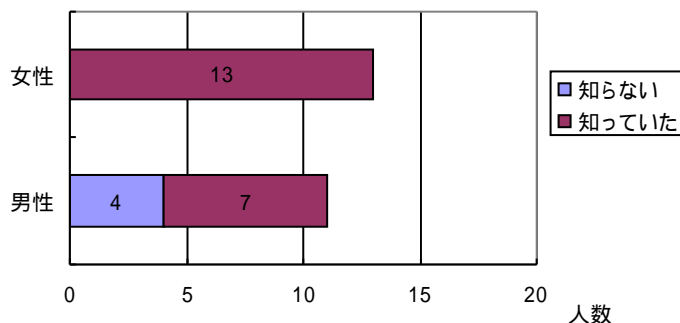


図4 「教育学研究科・教育学部ハラスメント相談」の存在を知っていましたか？(女性13名、男性11名)

3) 今日の研修会について

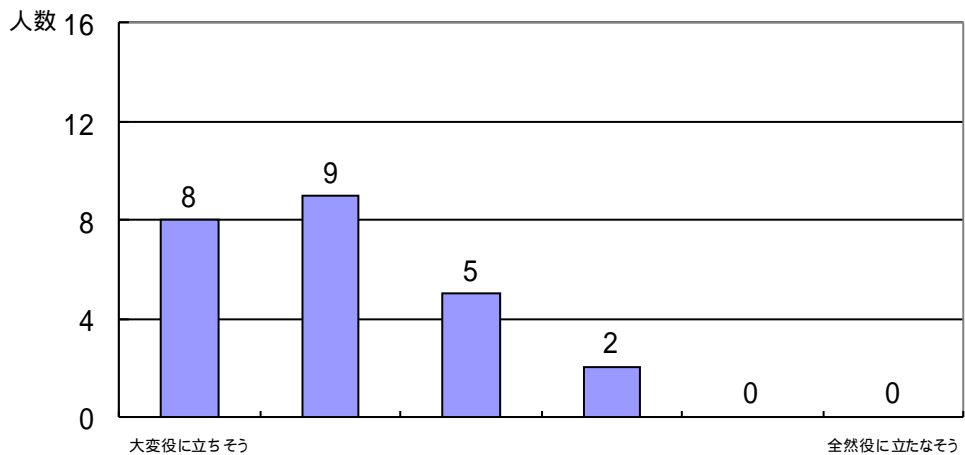


図5 今日の研修会は役に立ちそうですか

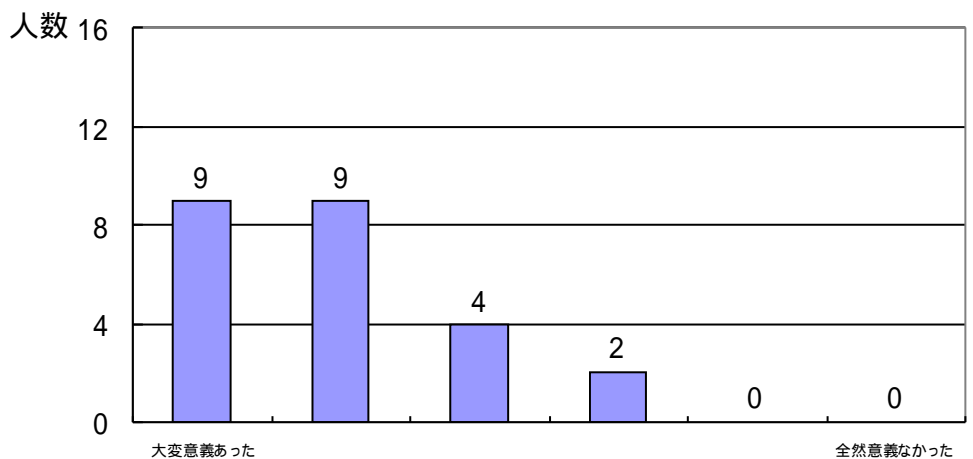


図6 今日の研修企画は意義があると思いますか

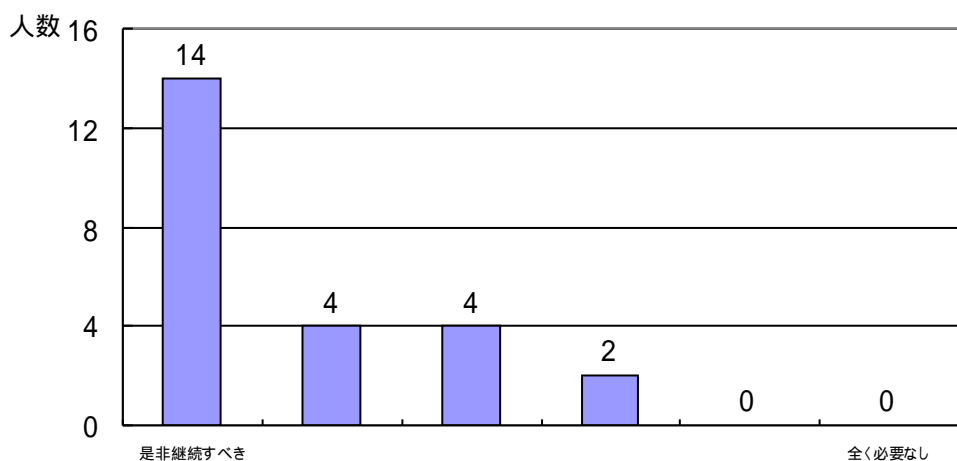


図7 今日のような研修企画を継続することについて

4) 自由記述の内容

自由記述はアンケートの最後に、「ハラスメント研修への感想や要望」、「ハラスメント防止対策として今後期待すること、意見、感想」という記述欄を設けて書いてもらった。前者には、23人中15人が、また後者には23人中11人が回答を寄せた。2つの記述欄の内容が類似していることもあり、同様な意見を含んでいた。そこで、ここではトピックを設け、それに関連した主なものを紹介する。

1) 研修について

「大学が全体としてこんなに対策を立て、力を入れていることをはじめて知った」、「学生の側から声を上げてほしいという目的で開かれているのがいいと思った」、「本学においてアカハラはあるものとして考えられていると思う。そうした大学においての、このような企画は偽善、建前なのではないか」、「大学が率先して考えることが大事」

2) 研修内容について

「興味深い話だった」、「具体的に身近な例がありとてもわかりやすかった」、「何がハラスメントかは難しい問題だと思った。知らず知らずのうちに被害を受けている人が少なからずいるということを考えると周囲がおかしいと声を上げることも大切だとわかった」、「身の回りによく起こっていることがハラスメントに当てはまると思った」、「大変役に立つ内容だった」、「研究室で実際に起こりうることという意識を改めて持った」、「ハラスメントが起こるとなかなか声が上げられないが勇気を持つ必要があると思った」、「発言など、ハラスメントの具体例の提示があるとよい」、「正当な理由なしにという表現は曖昧、だから具体例をもとに説明してもらえばよい」、「可能なら東北大学の実態を知りたい」、「何気ない一言もハラスメントに相当することにもなる。教師も学生も立ち止まって考えることが大事」、「研修内容のようなことを経験した」

3) 研修の形態について(今回の対象は学生主体、教員の出席者は関係者)

「教員と学生が一緒によい」(複数回答)、「教員がいてもいなくてもどちらでもよい」

4) 相談窓口について

「相談窓口が教員というのは相談に行きにくい、別の方にした方がよい」(複数回答)

5) 今後に向けて

「自分だけではなく、周囲にハラスメントを受けている人がいたら、相談するように勧めたい」、「今後も啓蒙活動の継続を」、「どのタイミングで相談に行けばよいかを教えてほしい」、「教員は学生の気持ちを感じ取ってほしい」、「教員、学生の参加を」、「新入生全員を対象に話す場があるとよい」、「クラブ活動など、学生も加害者になることも伝えてほしい」、「相談窓口は別の方に担当してもらった方が話しやすい」

<資料：アンケート調査票；実際は A4 判裏表に印刷されている。>

このアンケートについて

20070713

教育学部・教育学研究科は、ハラスメントのない健全で快適なキャンパス環境づくりのために積極的に取り組んでいます。今回の研修会「つくろう、ハラスメントのないキャンパス2007」もその一環です。学生のみなさんが、よりよい環境で学生生活を送れるように、ぜひあなたの意見や感想を聞かせてください。

この調査は無記名ですが、性別や身分などを差し支えない範囲でけっこうですのでご記入ください。ご記入いただいた情報は、ハラスメントの防止対策の目的以外に使用することは一切ありません。また、外部に提供することはありません。どうぞ協力よろしくお願いたします。 ハラスメント防止対策委員会委員長 細川 徹（研究科長/学部長）

あなたについて、あてはまる数字を右の欄に記入してください

1 あなたの性別は...?

男

女

2 あなたは...?

学部学生

大学院学生

その他

「東北大学教育学研究科・教育学部ハラスメント相談」についてうかがいます。

1 教育学部・教育学研究科では、全学相談窓口や学生相談所と別個に学部・研究科内にハラスメント相談制度を開始し、キャンパスにおけるあらゆるハラスメントの相談に応じられる体制を整えました。この「教育学研究科・教育学部ハラスメント相談」については、配布物・掲示物・ホームページへの掲載によって、教育学部・教育学研究科の学生のみなさんへの周知を図っています。

上記の「教育学研究科・教育学部ハラスメント相談」の存在について、あなたは知っていましたか？

知らない

知っていた

今日の研修会についてうかがいます。あなたの考えに近い数字を で囲んでください。

1 今日の研修内容は、役に立ちそうですか

たいへん 役に立ちそう					全然役に 立たなそう
6	5	4	3	2	1

2 今日の研修企画は、意義があると思いますか

たいへん 意義があった					全然意義 がなかった
6	5	4	3	2	1

3 今日のような研修企画を、本学部・研究科が今後も継続することについてどう思いますか

ぜひ継続 すべき					全く継続の必 要はない
6	5	4	3	2	1

4 今日のハラスメント研修は、教育研究ハラスメ

ントに関する内容でした。感想や要望がありましたらお書きください。

裏面もあります

5 ハラスメント防止対策として今後期待することなど、何かご意見やご感想がありましたらご記入ください。

ご協力どうもありがとうございました